

採択のため、そして研究のための

# 科研費書き方ワークショップ

- 今年度は**種目・規模別**とし、科研費の採択率向上を目指す研究計画調書の書き方ワークショップを以下の日程で開催致します。
- ワークショップでは、**参加者と講師の意見交換**をはかりながら、研究計画調書の書き方のポイントなどを分かり易く説明して頂きます。奮ってご参加ください。

【対象】 本学に所属する教職員（学内限定）

※大学院生も参加可能(JSPS特別研究員の申請書作成にも役立ちます)

## 若手・基盤(C)対象

日時:6月6日(月)  
16時30分～17時40分  
会場:事務局第2会議室  
(本部棟3階)  
講師:中川 辰男  
(教育人間科学部・教授)

日時:6月7日(火)  
16時30分～17時40分  
会場:理工事務棟4階会議室  
講師:松宮 正彦  
(環境情報研究院・准教授)

日時:6月23日(木)  
16時30分～17時40分  
会場:事務局第2会議室  
(本部棟3階)  
講師:安本 雅典  
(環境情報研究院・教授)

## 【News】

関係者等による、  
**科研費制度の動向の**  
説明もあります

## プロジェクト型(基盤(B)以上)対象

日時:6月8日(水)  
16時30分～17時40分  
会場:理工事務棟4階会議室  
講師:武田 淳(工学研究院・教授)



H30年度科研費より  
審査システム変更!

※各回では、財務部、図書館等の説明あり。

【お問合せ先】 研究推進部 研究推進課 研究助成係

TEL: 045-339-3033 FAX:045-339-4456

e-mail: kenkyu.josei@ynu.ac.jp

# 講師の略歴

## 【人文系】 講師：中川辰男（教育人間科学部・教授）

中川教授は筑波大学心身障害学研究科を中退後、国立特殊教育総合研究所、NY市立大学、本学で、聴覚障害と聴覚過敏の研究に従事しています。

研究活動としては著書の執筆、臨床活動としては適切な補聴器を選択するための指標の開発とそのデータベースの構築を手掛けています。

科研費は、最近5年間で基盤Bを2回獲得しています。

## 【社会系】 講師：安本雅典（環境情報研究院・教授）

安本教授は東京大学人文社会科学研究科を修了後、信州大、東大、Penn、UC Berkeley、本学等において、製品開発等のイノベーションの組織化とマネジメントの研究に従事しています。

研究成果は、書籍等の刊行、International Journal of Technology Management、組織科学等の国内外の雑誌に掲載されています。

科研費は、最近5年間で基盤Bを2回獲得しています。また、科研費の審査委員経験があり、所属学会の編集理事等を務めました。

## 【理系】 講師：松宮正彦（環境情報研究院・准教授）

松宮准教授は東京工業大学大学院理工学研究科で博士(工学)の学位取得後、産業技術総合研究所、JFCC、本学等において、湿式精錬とイオン液体電析の連携による希土類回収技術の開発に従事しています。

研究成果はElectrochim. Acta (IF≒4.5)等の海外雑誌に多数掲載されています。

科研費は、最近5年間で基盤B・若手A、他にも環境省循環型社会形成推進科学研究費補助金(H22、レアメタル特別枠)、環境研究総合推進費補助金(H24)を獲得しています。また、科研費の第一次審査委員としてJSPSより表彰されました(平成26年度)。

## 【理系】 講師：武田淳（工学研究院・教授）

武田教授は東北大学理学研究科で博士号(理学博士)取得後、MITやFlorida大学、本学等において超高速レーザー分光・テラヘルツ分光に関する研究に従事しています。

研究成果はNano Letters (IF≒12)等の海外雑誌に多数掲載されています。

科研費は、最近10年間で基盤研究A・B、新学術領域研究などを10件も獲得しています。また、科研費の第一次審査委員としてJSPSより表彰されました(平成27年度)。